

S57年卒 卒業30周年記念大同窓会の様子

- ・ 午後3時開始でしたが、既に1時半には仙台から一番乗りで遠藤敬三君が到着。そして開始30分前から続々と集合。結果的に107名の同期が参加。
- ・ 長谷部君司会のもと、増子先生の乾杯に始まり、安東先生、水田先生からも当時のエピソードが語られ、大いに会場が沸きました。さらに中1当時は軍曹のような圧倒的存在だった小浜先生にもご参加くださり、お言葉をいただきました。先生方、有難うございました。



遠く中国深センから参加の小部君をはじめ、10名もの同期が各地から飛行機、新幹線を使って駆けつけてくれたことに、一同より賞賛の拍手。

その後学校行事を終えられた氷上校長先生が到着され、「愛してるよ」と「新体育館への身の丈金額の募金協力」のメッセージをいただきました。



- ・ 続いて欠席者がくれたメールからの近況報告。25名の近況は壁新聞で会場に掲示。その中で、笑いあり、考えることありの4件を瀬口君が披露。
- ・ 「AZB49」なる大楽・須川バンドのナツメロメドレーは圧巻！飛び入りした文化祭再現バスケットチャンネルズとのコラボも。高校時代よりも少しは静かに聴いていたのは成長の証か！



校歌では「意外と覚えているもんだなぁ」と自分の記憶力に感心しているようなやや低レベルな同期もいましたが、長谷部君のエールも加わり、きちんと締められました。



集合社員は大視聴覚室に移動。これは校長先生の発案で、懐かしい場所での撮影。校長先生のご配慮に感謝！そこで起こった突然のデビル久世対ジョニー遠藤の因縁対決！拍手喝采の中でのエンディングとなりました。



《遠方駆けつけベスト4》

深セン・小部

北海道・野村

北海道・村重

北海道・友藤兄



その後速やかに木村君プロデュース、麻布十番の2次会会場「Cast78」に移動。小浜先生、水田先生もご一緒いただき、75名が集結し、人、人、人のなか、8時までノンストップで語り合いました。そしてそれぞれの3次会、4次会へと六本木の夜に消えていきました。



<準備委員一同より>

(奥田、木村、久佐賀、久世、久保拓、大楽、高田、鶴岡、中村靖、野尻、長谷部、細山、松野、瀬口)



集合していただいた皆様、我々準備委員も想像以上の盛り上がりで大変満足しています。有難うございました。また残念ながら欠席となった皆さんとは、是非とも次回一緒に楽しみましょう！
さて、以下の欄にお知らせです。

- ① 同期名簿をわかる範囲で整備しました。メール配信はせず、住所のわかる同期のみ郵送します。
- ② 自らの名簿連絡がまだの方は同期の瀬口まで「氏名・〒・住所・メールアドレス・電話」をご連絡ください。(瀬口アドレス：segmail@tbk.t-com.ne.jp)
- ③ メールアドレスも不明な人がまだ約80名いますので、記載の無い同期に②を教えてあげてください。
- ④ なお今回の同窓会で発生した剰余金 70,172 円は、学校の新体育館建設資金に寄付することと致します。

以上